

## < 細胞診報告様式変更のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、弊社における細胞診報告書様式として多くの分野で長く使用して参りました Class判定 (I ~ V) 報告様式に関し、下記の通り各関係学会等が推奨する報告様式に変更させていただきますので、ご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえ、ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

実施期日 平成 22年 11月 1日(月) 受付分より

#### 細胞診報告様式変更内容

依頼項目	検体材料	新	旧	備考
細胞診 その他一般	乳腺	検体不適正／検体適正*	Class判定	日本乳癌学会
	甲状腺	検体不適正／検体適正*	Class判定	甲状腺外科学会
	喀痰(呼吸器)	陰性／疑陽性／陽性	Class判定	日本肺癌学会
細胞診婦人科	子宮内膜	陰性／疑陽性／陽性	Class判定	行政(厚労省・がん検診)

総合検査案内 148ページ掲載

- \* 乳腺・甲状腺『検体適正』判定は、さらに「正常あるいは良性」、「鑑別困難」、「悪性の疑い」、「悪性」の4区分に分類されます。
- ・上記の各報告様式には、Class判定相当を併記いたします。
- ・喀痰のうち、集団検診における判定区分は、A～Eとなります。(集団検診における喀痰細胞診の判定基準と指導区分より)
- ・婦人科子宮頸部細胞診に関しましては、平成21年7月13日よりベセスダシステム報告様式に変更済みです。

上記以外の検体材料に関しては、従来通り Class判定 (I ~ V) にて報告いたしますが、陰性／疑陽性／陽性の区分も併記させていただきますので、ご了解下さい。